

# 2020年基準 大阪市消費者物価指数 2023年度(令和5年度)平均速報

## 1 年度平均の概況

- (1) 総合指数は105.9となった。  
前年度比は2.9%の上昇(2年度連続)となった。
- (2) 生鮮食品を除く総合指数は105.5となった。  
前年度比は2.7%の上昇(2年度連続)となった。
- (3) 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は105.7となった。  
前年度比は4.2%の上昇(2年度連続)となった。

表1 総合、生鮮食品を除く総合、生鮮食品及びエネルギーを除く総合の指数、年度平均前年度比  
2020年(令和2年)=100

		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総合	指数	98.6	99.3	98.9	99.2	99.7	100.3	99.7	99.5	102.9	105.9
	前年度比(%)	2.6	0.7	-0.4	0.3	0.6	0.6	-0.5	-0.2	3.4	2.9
生鮮食品を除く総合	指数	99.3	99.7	99.1	99.2	99.8	100.5	99.7	99.5	102.7	105.5
	前年度比(%)	2.5	0.4	-0.6	0.2	0.6	0.6	-0.7	-0.2	3.2	2.7
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	指数	—	99.4	99.4	99.2	99.6	100.3	99.8	99.1	101.5	105.7
	前年度比(%)	—	—	0.0	-0.2	0.5	0.7	-0.4	-0.7	2.4	4.2

2023年度平均は速報値

図1 年度平均指数の動き

2020年(令和2年)=100

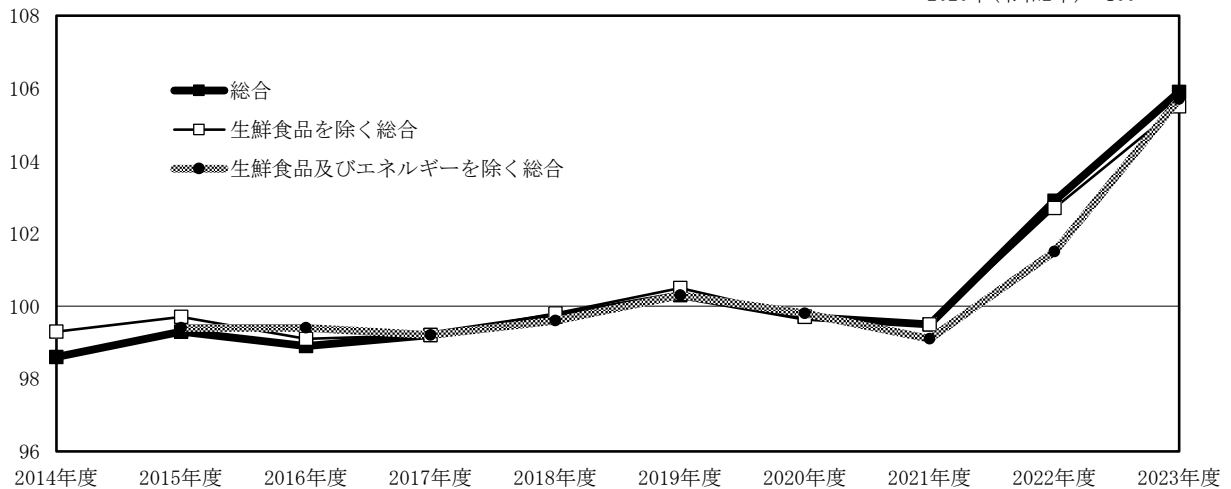
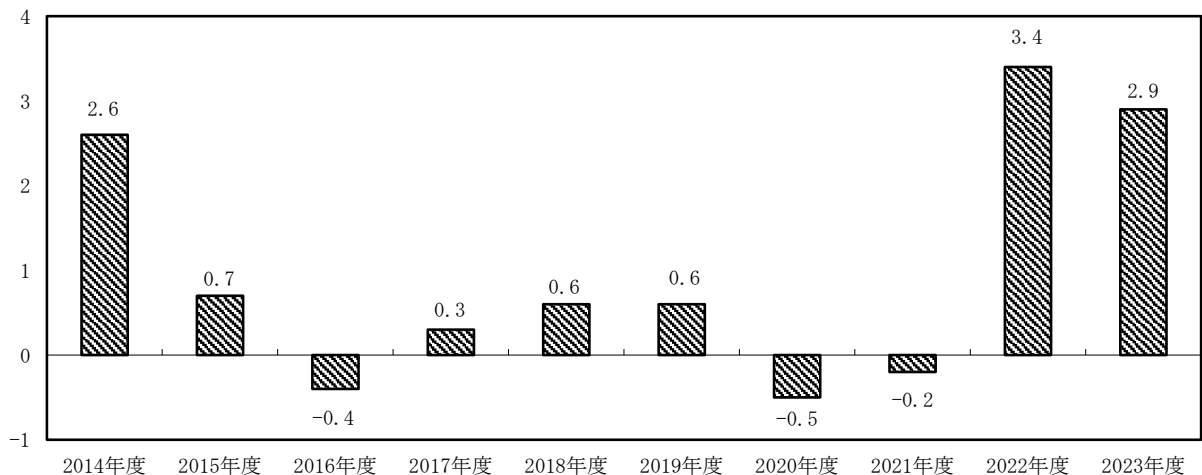


図2 年度平均総合指数前年度比(%)



## 2 前年度からの動き

表2 10大費目の前年度比及び寄与度※

		総 合	食 料	住 居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教 育	教 養 娯 楽	諸 雑 費
ウエイト		10000	2890	2235	716	375	352	485	1109	317	861	659
前年度比 (%)	2022年度平均	3.4	6.3	1.1	9.0	8.0	2.8	0.7	0.5	0.5	0.8	0.9
	2023年度平均	2.9	7.7	1.0	-13.2	6.6	2.7	2.4	2.9	1.6	5.9	1.6
寄与度	2022年度平均		1.83	0.25	0.68	0.31	0.10	0.03	0.04	0.01	0.07	0.06
	2023年度平均		2.30	0.22	-1.05	0.27	0.10	0.11	0.28	0.05	0.51	0.10

2023年度平均は速報値

※「寄与度」とは、総合指数の変化率にどの程度影響を与えたかを示す数値のこと。

### 10大費目の主な動き(上昇・下落した主な中分類、%、主な品目)

#### (1) 食料

- ・調理食品 0.32(7.7%) 焼き魚、調理カレー、調理パンが上昇
- ・外食 0.28(5.7%) ハンバーガー(外食)、フライドチキン(外食)、すし(外食)が上昇

#### (2) 住居

- ・設備修繕・維持 0.13(4.4%) 火災・地震保険料、システムバスが上昇
- ・家賃 0.08(0.4%) 民営家賃が上昇

#### (3) 光熱・水道

- ・電気代 -0.77(-19.8%) 電気代が下落
- ・ガス代 -0.28(-10.8%) 都市ガス代が下落

#### (4) 家具・家事用品

- ・家事用消耗品 0.15(13.1%) 洗濯用洗剤、ティシュペーパー、台所用洗剤が上昇
- ・家事雑貨 0.05(6.9%) 収納ケース、鍋、タオルが上昇

#### (5) 被服及び履物

- ・下着類 0.03(9.8%) 婦人用ショーツ、ランジェリー、男子用シャツ(半袖)が上昇

#### (6) 保健医療

- ・保健医療用品・器具 0.07(8.5%) マスク、コンタクトレンズ、生理用ナプキンが上昇
- ・医薬品・健康保持用摂取品 0.04(2.9%) ドリンク剤、健康保持用摂取品、はり薬が上昇

#### (7) 交通・通信

- ・通信 0.15(4.8%) 通信料(携帯電話)、携帯電話機、送料が上昇
- ・交通 0.08(4.3%) 通勤定期(JR以外)、タクシー代、普通運賃(JR以外)が上昇

#### (8) 教育

- ・補習教育 0.05(5.2%) 補習教育(高校・予備校)、補習教育(小学校)が上昇

#### (9) 教養娯楽

- ・教養娯楽サービス 0.37(7.1%) 宿泊料、外国パック旅行費、テーマパーク入場料が上昇
- ・教養娯楽用品 0.08(4.3%) ペットフード(キャットフード)、ノートブックが上昇

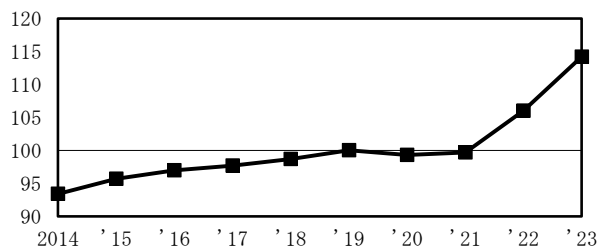
#### (10) 諸雑費

- ・身の回り用品 0.07(10.9%) 通学用かばん、バッグが上昇

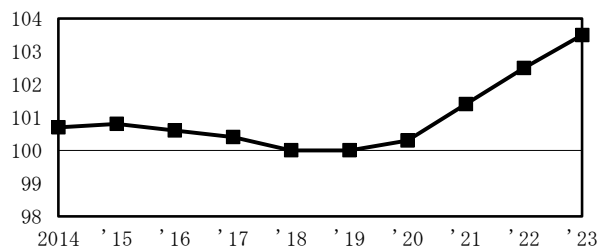
### 3 10大費目指数の推移

2020年(令和2年)=100

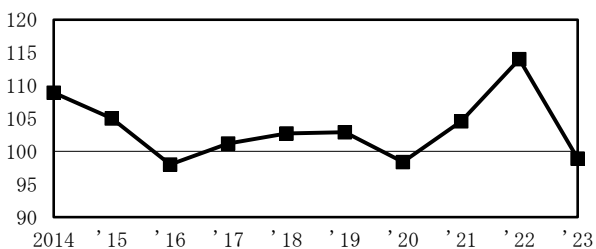
(1) 食料



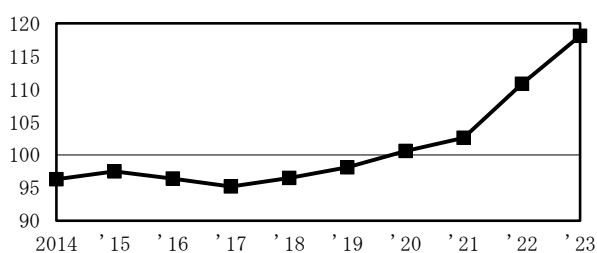
(2) 住居



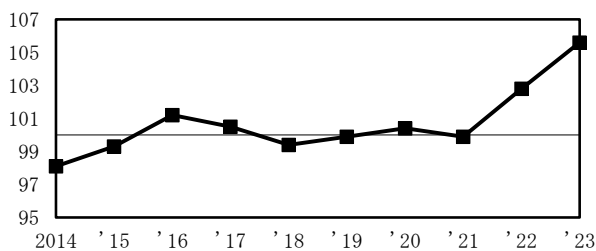
(3) 光熱・水道



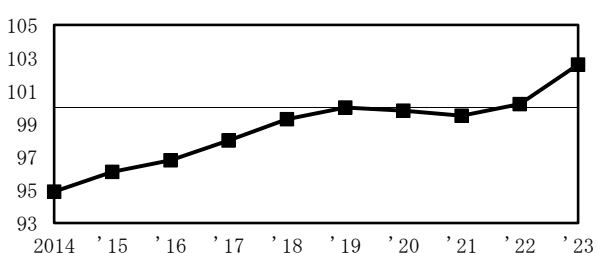
(4) 家具・家事用品



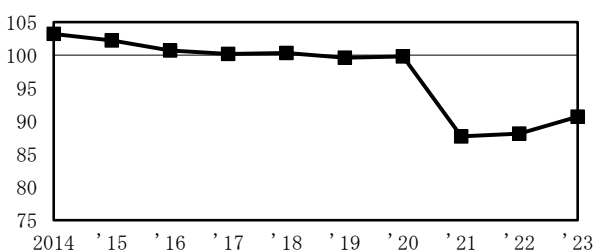
(5) 被服及び履物



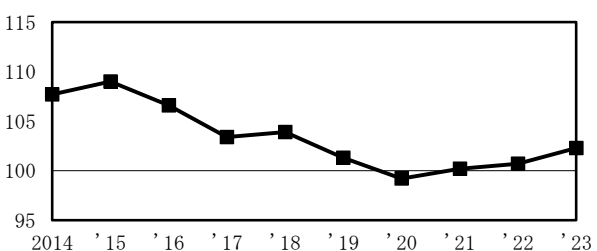
(6) 保健医療



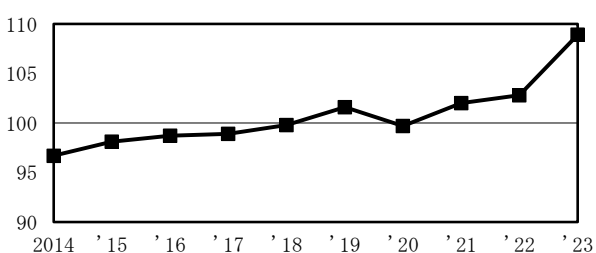
(7) 交通・通信



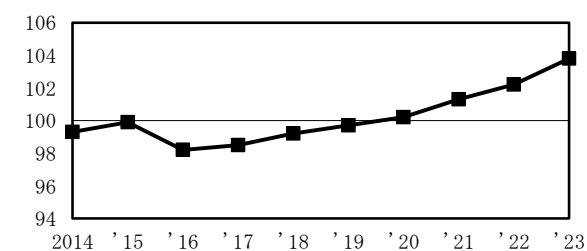
(8) 教育



(9) 教養娯楽



(10) 諸雑費



## 今年度の動き(中分類)

費 目	2023 年 度 平 均	2022 年 度 平 均	2021 年 度 平 均	前 年 度 比 (%)	前 年 度 比 寄 与 度
総 合	105.9	102.9	99.5	2.9	2.89
食 料	114.2	106.0	99.7	7.7	2.30
穀 類	115.5	106.7	99.0	8.2	0.20
魚 介 類	124.3	116.0	101.4	7.2	0.18
肉 類	113.3	103.9	97.5	9.0	0.27
乳 卵 類	115.9	102.6	99.6	13.0	0.17
野 菜 ・ 海 藻	109.6	102.8	99.2	6.6	0.21
果 物	114.8	104.8	100.0	9.5	0.10
油 脂 ・ 調 味 料	116.0	106.8	100.4	8.6	0.11
菓 子 類	120.1	108.3	101.8	10.9	0.28
調 理 食 品	115.5	107.2	100.9	7.7	0.32
飲 料	113.1	106.2	101.6	6.5	0.11
酒 類	109.6	104.2	100.6	5.2	0.07
外 食	109.5	103.6	97.6	5.7	0.28
住 居	103.5	102.5	101.4	1.0	0.22
家 賃	101.1	100.7	100.8	0.4	0.08
設 備 修 繕 ・ 維 持	121.0	115.9	105.6	4.4	0.13
光 熱 ・ 水 道	98.9	114.0	104.6	-13.2	-1.05
電 気 代	89.5	111.5	103.0	-19.8	-0.77
ガ ス 代	113.7	127.4	102.9	-10.8	-0.28
他 の 光 熱	122.6	119.1	106.3	2.9	0.00
上 下 水 道 料	100.0	100.0	111.4	0.0	0.00
家 具 ・ 家 事 用 品	118.1	110.8	102.6	6.6	0.27
家 庭 用 耐 久 財	120.5	117.8	103.7	2.3	0.04
室 内 装 備 品	127.2	109.1	104.2	16.6	0.02
寝 具 類	112.0	110.1	102.4	1.7	0.01
家 事 雑 貨	110.6	103.5	98.9	6.9	0.05
家 事 用 消 耗 品	123.4	109.1	103.9	13.1	0.15
家 事 サ ー ビ ス	102.2	101.6	100.0	0.6	0.00
被 服 及 び 履 物	105.6	102.8	99.9	2.7	0.10
衣 料	105.3	103.4	100.7	1.8	0.03
和 服	97.2	99.3	99.7	-2.1	0.00
洋 服	105.3	103.4	100.7	1.8	0.03
シ ャ ツ ・ セ ー タ ー ・ 下 着 類	107.1	102.9	100.1	4.0	0.04
シ ャ ツ ・ セ ー タ ー 類	103.2	102.0	99.9	1.2	0.01
下 着 類	114.9	104.7	100.5	9.8	0.03
履 物 類	103.8	100.9	97.2	2.9	0.01
他 の 被 服	104.1	100.9	99.8	3.1	0.01
被 服 関 連 サ ー ビ ス	108.4	105.1	100.7	3.2	0.00

2023年度平均は速報値

2020年(令和2年)=100

費目	2023年度 平均	2022年度 平均	2021年度 平均	前年度比 (%)	前年度比 寄与度
保 健 医 療	102.6	100.2	99.5	2.4	0.11
医薬品・健康保持用摂取品	105.2	102.2	100.5	2.9	0.04
保健医療用品・器具	111.2	102.5	98.3	8.5	0.07
保健医療サービス	98.4	98.4	99.3	0.0	0.00
交 通 ・ 通 信	90.7	88.1	87.7	2.9	0.28
交 通	105.6	101.2	100.4	4.3	0.08
自動車等関係費	104.0	103.0	101.7	0.9	0.04
通 信	72.1	68.8	69.3	4.8	0.15
教 育	102.3	100.7	100.2	1.6	0.05
授業料等	99.6	99.5	99.3	0.1	0.00
教科書・学習参考教材	105.1	104.0	100.3	1.0	0.00
補習教育	108.9	103.5	102.6	5.2	0.05
教 養 娛 楽	108.9	102.8	102.0	5.9	0.51
教養娯楽用耐久財	106.9	104.2	99.4	2.6	0.02
教養娯楽用品	103.4	99.2	97.3	4.3	0.08
書籍・他の印刷物	109.1	103.9	102.6	5.0	0.05
教養娯楽サービス	111.1	103.7	103.8	7.1	0.37
諸 雑 費	103.8	102.2	101.3	1.6	0.10
理美容サービス	103.1	101.3	100.5	1.7	0.02
理美容用品	100.6	99.8	98.6	0.8	0.01
身の回り用品	116.3	104.9	102.5	10.9	0.07
たばこ	114.3	113.8	110.2	0.4	0.00
他の諸雑費	101.8	101.8	101.6	0.0	0.00
生 鮮 食 品	115.0	108.2	99.9	6.3	0.29
生 鮮 魚 介	122.8	119.2	101.8	3.0	0.04
生 鮮 野 菜	109.4	102.4	98.3	6.8	0.15
生 鮮 果 物	117.3	106.3	100.7	10.3	0.10
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	105.5	102.7	99.5	2.7	2.57
生 鮮 食 品 を 除 く 食 料	114.1	105.6	99.6	8.0	2.02
持家の帰属家賃を除く総合	106.7	103.3	99.2	3.3	2.79
持家の帰属家賃を除く住居	108.5	106.2	102.3	2.2	0.15
持家の帰属家賃を除く家賃	100.5	100.0	100.2	0.5	0.02
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	106.3	103.0	99.2	3.2	2.55
エ ネ ル ギ ー	101.7	117.8	104.5	-13.6	-1.03
生 鮮 食 品 及 び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合	105.7	101.5	99.1	4.2	3.65
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	102.7	100.1	99.0	2.6	1.67
教 育 関 係 費	99.3	96.8	96.2	2.5	0.09
教 養 娛 楽 関 係 費	108.5	102.7	101.8	5.6	0.52
情 報 通 信 関 係 費	72.9	71.2	74.2	2.3	0.09

## 利用上の注意

- この速報に掲げる数値は、小売物価統計調査による大阪市内の中旬調査分を大阪府が独自に集計したもので、1か月後の確報値とは異なることがあります。

確報値は、総務省が上旬・中旬・下旬各調査分を集計したものです。

### 【公表値に使用する小売物価統計調査のデータ】

	上旬	中旬	下旬
	生鮮品目のみを調査	全品目を調査	生鮮品目のみを調査
速報値(大阪府集計)		○	
確報値(総務省集計)	○	○	○

### 小売物価統計調査の調査日

- ・上旬調査—5日を含む週の水・木・金曜日
- ・中旬調査—12日を含む週の水・木・金曜日
- ・下旬調査—22日を含む週の水・木・金曜日

○: 使用している小売物価統計調査のデータ

- 前年同月比をはじめとする変化率及び寄与度は端数処理前の指数から計算しているため、公表値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。また、四捨五入の関係で、各費目の寄与度の合計が総合の変化率に一致しない場合があります。

## 用語の説明

- 「ウエイト」とは、基準となる年(現在は2020年(令和2年))に世帯が購入した個々の品目が消費支出額全体に占める割合で、1万分の〇〇で表します。
- 「寄与度」とは、ある費目又は分類の指数の変動が総合指数の変化率にどの程度影響を与えたかを示す数値で、全品目又は分類の寄与度の計が総合指数の変化率となります。



政府統計

このロゴタイプは  
「国の統計調査であること」、  
「秘密の保護に万全を期していること」  
を証明するマークです。

### 労働力調査

就業率や完全失業率などを明らかにする調査です。

### 家計調査

世帯の収入や支出などを明らかにする調査です。

### 小売物価統計調査

商品の小売価格やサービスの料金、家賃などの価格の変化を明らかにする調査です。

### 毎月勤労統計調査

賃金、労働時間および雇用の変動を明らかにする調査です。



統計に関する情報がてんこ盛り!

「大阪府の統計情報」

大阪府の統計情報



大阪府

令和6年3月29日公表

総務部統計課物価・家計グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16

大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)19階

TEL 06(6210)9203

<https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/cpi/>